

教授会議事要旨

日 時：平成31年2月5日（火）15時00分～15時55分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、青井、野海、福田、保坂、與曾井 各教授・味村、梅原、緒方、嶋、民井 各准教授・王、神田、依田 各講師・池田、白鳥、菅谷、高久、外川、友野、樋口、堀田 各助教

欠席者：佐藤教授・石井、井手口、岩崎、住濱、永廣 各准教授・田村講師・小林、RYU 各助教

陪席者：能町教授、鈴木助教、佐藤助教、

吉田技術専門職員、鎌野技術専門職員、

浅井事務長、松下庶務係長、坂手研究協力係長、蔭山会計係長

議 題：

I. 報告事項

1. 各種委員会について

(1) 原子力研究・安全委員会放射線安全管理部会（1月10日）＜鈴木助教＞

(2) 吹田地区事業場安全衛生委員会（1月11日）＜井手口准教授＞

(3) 核物理研究センター安全衛生委員会（1月15日）＜井手口准教授＞

(4) 理工情報系戦略会議（1月16日）＜中野センター長＞

(5) 教育研究評議会（1月16日）＜中野センター長＞

(6) 部局長会議（1月16日）＜中野センター長＞

(7) ODINS運用部会（1月23日）＜外川助教＞

以上、メールにて事前報告済

2. 施設見学の実施について

(1) 北海道室蘭栄高等学校（1月9日）＜高久助教＞

以上、メールにて事前報告済

3. 平成31年度学内の兼任について＜センター長＞（資料1）

資料1に基づき、本センター教員の他部局への兼任及び本センターへの兼任教員について報告があった。

4. 男女協働推進センター副センター長の就任について＜センター長＞

青井教授が平成31年4月1日より男女協働推進センター副センター長に就任することの報告があった。

5. その他

(1) 研究倫理及び研究費の不正使用防止に関する説明会を3月

12日13時30分より開催する旨の報告があった。

(2) 今月から開始される日本語プログラムについて報告があった。

(3) 1月23日に発生した西実験室のエレベータ事故について報告があった。

- (4) 5月8日と9日に開催の会議の関係で事務手続き上、GWを含め宿舎を確保しているが、使用したい要望があれば連絡して欲しいとの報告があった。
- (5) アニュアルレポート2018に対する協力のお願いがあった。

II. 前回教授会議事録（案）について

事前に送付していた平成31年1月9日開催の教授会議事録(案)について、意見等があれば本日までに連絡願うこととした。(同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。)

III. 協議事項

1. クロス・アポイントメント制度に関する協定について

資料2に基づき、以下のとおりクロス・アポイントメント制度に関する協定について説明があり、審議の結果、一部修正の上、承認された。

なお、緒方准教授のクロス・アポイントメントについては大阪市立大学の意向により2023年3月31日までの更新となった。

- ・国内 継続4件 奈良女子大学、日本原子力研究開発機構、大阪市立大学（2件）
- ・海外 新規1件 University of the Philippines Diliman

2. 教員人事について

資料3-1、3-2～3-3(要回収、業績一覧は回覧)に基づき、説明があり、審議の結果、特任助教(常勤)1名及び特任教授1名の新規採用と特任准教授(常勤)1名及び特任研究員2名の継続が承認された。

3. 予防規程の改正について

資料4-1～4-2に基づき、放射線安全委員会により設立された予防規程改正WGでの議論により完成した大阪大学核物理研究センター放射線障害予防規程案及び大阪大学核物理研究センター放射線障害予防規程細則案について説明があり、審議の結果、承認された。

また、細則案第2条で核物理実験研究部門長及び加速器研究部門長が放射線安全委員会の構成員となっていることに伴い、核物理実験研究部門長に青井教授、加速器研究部門長に福田教授が就任することとなった。

4. 核物理研究センター規程等の一部改正について

資料5に基づき、本センターが国際共同利用・共同研究拠点として認定されたことに伴う以下規程等の一部改正について説明があり、審議の結果、承認された。

- ・大阪大学核物理研究センター規程
- ・大阪大学核物理研究センター業務分掌規程
- ・大阪大学核物理研究センター運営委員会委員の選考基準に関する申し合せ

5. 平成31年度各種委員会委員等の選出について

資料6に基づき、平成31年度各種委員会委員等の選出について説明があり、審議の結果、情報セキュリティ推進会議委員を追加の上、承認された。

6. 平成30年度協同研究員の追加及び平成31年度協同研究員の受入れについて
資料7に基づき平成30年度協同研究員の追加3名と平成31年度の協同研究員の受入れについて説明があり、審議の結果、承認された。

7. その他

- (1) 次回の教授会で平成31年4月以降の共同研究のあり方について検討を行いたい旨の説明があり、審議の結果、承認された。
- (2) 部局内での動物実験については、部局内で動物実験委員会を設置し検討を行うということが大学でのルールであるが、本センターでの設置は人手や体制等の整備が現状では困難で、これまで他部局の委員会で承認後、センター内で最終判断を行っていたことの説明があった。続いて、福田教授から、このたび、次世代がん治療研究部門より動物実験の提案が医学系研究科に提出され承認されたとのことで、今後、動物実験の提案がある場合、動物実験をスムーズに行えるようにすることも放射線科学基盤機構の機能の一つであるということを受け、放射線科学基盤機構と連携することとしたい旨の提案があり、審議の結果、承認された。

次回教授会 平成31年3月12日（火）15時00分～